

議事録

● 会議名：第55回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2016年12月10日AM11時30分より
- 場所：広島県立総合体育館・大会議室
- 構成員：38名
- 参加者：藤原崇郎、渡邊道德、三浦利雅、木原資裕、大城戸 功、村井慎治、山神眞一、石井博貞、境 英俊、竹内善一、廣畑栄三、矢野宏光、宮本賢作、原川琢至、曾我部敦介、宮川 健、岸本幸大、平崎翔太、山之内智哉、米田 駿、渡邊大輝、野津庄平、胡 紫、米澤時希、山中優治、早矢仕真帆、小西未織、三浦勇佑（以下委任状により出席と見做す）、福井悦郎、香川直己、宮本理幸、船尾将人、井上華菜子、小松未佳、清水綾乃、石田將生、相場秀斗
以上38名、欠席者：9名

オブザーバーとして、湯村正仁、近藤裕樹、森 正典、杉若剛志
上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
平崎翔太幹事長を議長として議事が進められた。

- 記録
氏名：米田 駿
E-mail：info@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

● 開会の辞

藤原崇郎会長が理事会を開催するにあたり、皆様への謝辞を述べられ、学生執行部も新体制でスタートしての初めての大会、色々な点での手落ちがあるかも知れないが、皆様方でサポートして欲しい。翌日の新人大会のみならず、全体的流れの検討事項について皆様の意向を反映し、来年以降に繋がって行くような会になればと明示された。

● Summary：

- 議題1：第54回理事会議事録確認
- 議題2：全日学連「理事会・常任理事会」・中四幹事会報告
- 議題3：松山大学の不祥事に関して（2）
- 議題4：平成29年度大会について（日程、審判長）
- 議題5：リーゼミについて
- 議題6：剣友会（中四学連剣友剣道大会及び全日本学連剣友剣道大会）について
- 議題7：その他



議事

1. 第54回理事会議事録確認

配付資料に基づき、第54回理事会議事録を異議なく承認した。

2. 全日学連常任理事会・理事会・中四幹事会報告

報告者：杉若剛志・平崎翔太

◎全日本学連理事会・常任理事会

平成27年10月24日(土)に明治大学紫紺館にて第2回理事会・第3回常任理事会が行われた。

(1)総務委員会からの報告

・中四国学生剣道連盟が松山大学再会自粛解除についての報告を全日本学生剣道連盟に提案し承認された。

・剣道有功賞を中四国学生剣道連盟から小倉 肇先輩を推薦するように依頼した。全日本学生剣道連盟からは中四国、東北、関東、関西から計4名が推薦された。関東の鳥居泰彦会長が功労賞を受賞され、東北の毛利先輩が有功賞を受賞された。来年度以降も中四学連としては、小倉 肇先輩を推薦したい。

(2)財務委員会からの報告

・資料の通りのため割愛する。

(3)事業委員会からの報告

・資料の通りのため割愛する。

(4)審判委員会からの報告

・大会申し合わせ事項・審判会議資料の改正が承認された。

(5)その他

・オープン大会において四段の部を創設することに関して、全日本学生連絡会として検討してもらうようにした。今回の第11回大会も二段以下の部参加者が少ない状態で全国大会と言えるのかの疑問が投げかけられた。

◎中四国学生剣道連盟最終幹事会

- ・今年度は19名で中四国学生剣道連盟の運営にあたる。
- ・今回、副幹事長を4名にした。今回の中四国学生剣道連盟幹事会にて規約改正を行い副幹事長を3名から若干名という文言に変更した。これは第12回全日本学生剣道オープン大会で学生を動きやすくするためである。

3. 松山大学の不祥事について

報告者：山神眞一、平崎翔太

・3月の暴力事件に加え未成年の飲酒、喫煙があったことを松山大学体育会剣道部の保護者が松山大学に伝えた。処分は決定していないが剣道部の活動自粛し、新人大会参加を自粛する申し入れが松山大学からあり、受け入れた。

・11月3日に香川大学にて調査委員会が開かれた。結論は出なかったが訓告処分にするという提案がなされた。中四国学生剣道連盟としては大学の意見を尊重する。

4. 平成29年度大会について（日程及び審判長）

報告者：境 英俊、石井博貞

- (1)平成29年度大会について審判会議資料に掲載し、紹介した。全日本選手権大会は希望日であるから、2月の全日本の幹事会で決定したものを改めて報告させていただくことを報告した。
- (2)境 英俊先輩の提案により、来年度の審判長は山根大二郎先輩が承認された。また、オープン大会に絡み、全日本学連審判講習会を平成29年度中四国学生剣道優勝大会において行う。そして、審判講習に伴い優勝大会の審判には第12回全日本学生剣道オープン大会に審判の労をとっていただける六段以上の先輩が好ましいという報告をした。

第12回全日本学生剣道オープン大会

平成29年12月16日～17日 広島県立総合体育館・大アリーナ

・参加人数について、1000人を超えない方法として、ホームページを利用する申し込み方法で850人程度で締め切り、最終的に880人から900人程度になればと考えております。また、全日からの指摘により地域連盟の最低参加人数を決めて、達していない地域連盟については再募集等を考慮する。

5. 次回リーゼミ企画案

報告者：山之内智哉

- ・平成28年度リーダーゼミナール 平成29年3月10日～12日 広島工業大学沼田キャンパス
江田島で計画していたが日程との都合で広島工業大学沼田キャンパスにて開催することになり、参加費を15000円とすることとした。
部外講師として大城戸功先輩のご子息である知氏に11日・12日に参加して頂くことになった。また、今後のこともあるので松山大学の参加も承認された。
リーゼミについて以上のことを報告した。

6. 剣友剣道大会について

報告者：宮川 健

- ・12月4日に岡山市総合文化体育館で行われた第17回中四国学連剣友剣道大会について宮川先輩より報告をいただいた。
- ・前日の稽古会には100名以上の先輩方に参加していただいた。
- ・今大会は309名の応募があり、当日に数名の欠席があったものの無事に終了することができた。
- ・成年男子の部 優勝 同志社大学
- ・熟年男子の部 優勝 中央大学
- ・女子の部 優勝 広島大学
- ・今大会は3月26日に兵庫県立武道館で行われる全日本学連剣友剣道大会の予選も兼ねており、それぞれの部門の代表6チームを決定した。
- ・次回の第19回中四国学連剣友剣道大会は平成29年11月26日（日）に香川大学教育学部体育館で行うことに決定した。

7. その他

- ・明日の新人大会で柔道場を他団体が使用するという事で試合会場の配置が変わり、それに伴い、審判員、学生補助員、大会本部の控え室が変更されたことが報告された。
- ・プログラム表紙の誤植があり、今後校正をしっかりとするように指示があった。



閉会の辞

藤原崇郎会長が閉会の辞を宣べられ、学生への指導をお願いされ、翌日の大会への運営協力をしていただくようお願いを頂いた。

以上の議事を終え、本会は午後14時48分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 28 年 12 月 10 日

中四国学生剣道連盟 第55回理事会

署 名 人 曾我部 敦 介

署 名 人 米 田 駿



次回 MTG

日 時：2017年5月20日

場 所：愛媛大学・共通講義棟B・203